

2022年2月1日

ロータリークラブ会員の皆さま

一般社団法人ロータリーの友事務所 代表理事
ロータリーの友委員会 委員長
鈴木 宏

『ロータリーの友』購読料改定のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

皆さまにおかれましては平素より『ロータリーの友』をご愛読賜り、厚く御礼申し上げます。さて、表題にも記載させていただきましたが、この度、価格を改定する運びとなりました。

『ロータリーの友』（以下『友』）は、1953年1月、日本のロータリアンのための情報誌として創刊いたしました。1980年7月に国際ロータリー（以下R I）公式地域雑誌（現・ロータリー地域雑誌）の認可を受け、R Iの方針をはじめ、世界のロータリークラブ（以下RC）や会員の活動、及び国内の地区やRC、会員個々の活動の紹介、さらには各種ロータリー情報を掲載することにより、ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の活性化に寄与すべく、毎月の発行を継続しております。

購読料に関しましては、1975年1月に110円（1冊当たりの本体価格、以下同）から200円に改定して以来、45年以上にわたり価格を維持してまいりました。

この間、社会情勢は大きく変貌し、『友』発行に至る状況にも影響を及ぼしております。物価の上昇もさることながら、近年の会員数減少傾向と広告収益の減少が、価格維持を困難にしているほか、R Iからは地域雑誌として十分な財源を備えることや財務の安定性が求められ、バックナンバーのデジタル保存も推進するよう勧奨されております。

かかる事案に対応しつつも、どのような状況にありましても、会員各位の資質を向上し、ロータリー活動の一助となる『友』を発行し続けることは、ロータリー地域雑誌の使命であると認識しております。

ロータリーの友委員会及び一般社団法人ロータリーの友事務所理事会では、この使命を全うするためにタスクフォースを立ち上げ、経費削減、収入増の方策を講じてまいりましたが、ここに来て、今後も『友』を安定して発行し続けるためには、価格の改定が不可避、との結論に至りました。

会員の皆さまには、ご負担が増えることになり誠に心苦しい限りですが、2022年7月号から250円（税別）に改定させていただくことと致しました。

何卒ご理解いただき、今後も『友』をご愛読・ご活用くださいますようお願い申し上げます。

敬具